資料 No.2

令和８年６月５日
川岸学園整備室

川岸学園 義務教育学校及び認定こども園の名称（最終案）

１．趣　旨

川岸学園構想に基づき、新たに開設する義務教育学校と認定こども園の名称に関しては、令和７年度に両施設の総称名を「川岸学園」に決定し、個別の校名、園名は、市民等からの公募を踏まえた上で決定する方針としています。

昨年度、実施した公募では校名３４７件、園名９０件の提案があり、寄せられたご意見等を踏まえた上で、市及び教育委員会として校名、園名の最終案を決定しました。

今後は、この最終案によりパブリックコメントを実施した上で、新たな校名、園名を正式決定してまいります。

２．最終案について

①義務教育学校

名　称	**岡谷市立川岸学園義務教育学校**
名称決定の趣旨	・公募において最も多かった「川岸」という地域名を校名に残すことにより、郷土への誇りと愛着の継承を図ります。 ・総称名「川岸学園」を校名に組み込むことで、構想が掲げる「幼保小中」の新たな教育モデルを象徴する施設に位置づけます。 ・学校現場での実用性に配慮し、日常的な呼称及び各種通知等には、「川岸学園」を使用します。

②認定こども園

名　称	**岡谷市立かわぎし認定こども園**
名称決定の趣旨	・公募の中で最も多かった「川岸」の地域名を採用することで、地域に根づく子育て支援の拠点に位置づけます。 ・入園する幼児にとって親しみやすく温かみのある印象となるよう、「ひらがな表記」とします。

３．今後のスケジュール

令和８年６月５日	６月定例教育委員会において最終案を報告
令和８年６月８日～７月３日	意見提出手続き（パブリックコメント）実施
令和８年７月	校名・園名の正式決定（市及び教育委員会）
令和８年９月	関連条例案の市議会提出。
令和８年９月以降	義務教育学校の開校、認定こども園の開園に向け、許認可等の手続きを順次実施

【参考資料】義務教育学校及び認定こども園の名称に関する公募結果の概要

令和８年１月から２月にかけて実施した、義務教育学校及び認定こども園の名称に関する公募結果は、以下のとおりです。

【義務教育学校の公募結果】

１．応募の全体概要

・総応募件数： ３４７件（有効回答 ３４６件、無効回答 １件）

・応募者内訳： 児童 ２０４件（５９%）生徒 ８５件（２４%）
市民 ５６件（１６%）教員 ２件（１%）

２．応募名称の上位区分

順位	名称の系統	件数	主な応募名称
１	「川岸」系 （地域名）	１８１件	川岸、川岸学園、かわぎし、 川岸七色、川岸西部 など
２	「西部・西」系 （現中学校名）	３４件	西部、岡谷西部、西部川岸、 西川、川西、西山 など
３	「なかよし」系 （理念・願い）	１９件	なかよし、仲良し など

【認定こども園の公募結果】

１．応募の全体概要

・総応募件数： ９０件

・応募者内訳： 市民 ６５件（７２%） 職員 ２５件（２８%）

２．応募名称の上位区分

順位	名称の系統	件数	主な応募名称
１	「川岸」系 （地域名）	３３件	かわぎし、川岸、川岸学園、 川岸みらい など
２	「天竜・自然」系 （地域資源）	２０件	つつじ、天竜、やまびこ、 たこやま など
３	「まゆ・シルク」系 （歴史・産業）	１３件	まゆ、まゆっこ、まゆの里、 シルク など